

## 令和8年3月5日 庁議議事要旨

	庁議開催日	令和8年3月5日
	開催時間	午前8時30分～午前10時
	参加者	区長、副区長、教育長、各部長、児童相談所長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告 ①	報告タイトル	区内刑法犯認知状況（令和7年12月末）
	所管部署	危機管理部
	報告内容	刑法犯総認知件数の23区順位は、少ない順で11月末累計と同じく20位、犯罪率（人口千人あたりの刑法犯認知件数）については少ない順で前月より1つ順位を上げ10位であった。自転車盗認知件数については少ない順で前月と同じく22位であったが、増減数は前年同月比143件マイナスで23区中3位であった。罪種別認知件数では万引きと車上ねらいが増加し、自転車盗が前年比143件マイナスであった。区内三警察署別の特殊詐欺認知状況については、小松川署、葛西署、小岩署の3署において被害金額が増加している。特に小松川署においては前年の同期間（1月～12月）と比べ、30件増で、被害額は2億4,000万円余の増となっている。令和7年の犯罪統計まとめとしては、令和3年の戦後最小から増加に転じ、令和7年は前年に比べ153件増加、地区別に見てもすべての地区で増加した。増加した罪種は万引き、詐欺、侵入窃盗、車上ねらい等、一方で減少した罪種は自転車盗等である。
報告 ②	報告タイトル	区内刑法犯認知状況（令和8年1月末）
	所管部署	危機管理部
	報告内容	刑法犯総認知件数の23区順位は、少ない順で12月末累計と同じく20位、犯罪率（人口千人あたりの刑法犯認知件数）についても少ない順で前月と同じく10位であった。自転車盗認知件数についても少ない順で前月と同じく22位であった。罪種別認知件数では自転車盗と詐欺が増えている。区内三警察署別の特殊詐欺認知状況については、小松川署においては被害金額、件数ともに増加し、葛西署においては件数は増加したが被害金額は減少、小岩署においては件数は減少したが、被害金額は増加した。
報告 ③	報告タイトル	第6次環境行動計画 令和6年度結果報告
	所管部署	環境部
	報告内容	地球温暖化対策推進法に基づく、本庁舎など区施設を対象とした温室効果ガス削減計画となる「第6次環境行動計画」の令和6年度結果報告である。「温室効果ガスの排出量を2030年までに2013年度比50%超削減」という削減目標に対して、削減量は2万9,719 t（対基準年36.8%減少、対前年度21.4%減）であった。削減目標までは、基準年となる2013年度の排出量に対し、あと6000 t 余である。今後は再生可能エネルギー電力の積極的な導入などの取り組みを進めることで、4年前倒しで2026年に目標達成することを目指し、更なる削減を進めていく予定である。
報告 ④	報告タイトル	再生可能エネルギー電力導入に向けたリバースオークションの実施報告
	所管部署	環境部
	報告内容	区施設への再生可能エネルギー電力（再エネ電力）の導入に向けたリバースオークションの実施報告である。リバースオークションとは、競り下げ方式により再エネ電力の最低価格を提示する販売者を選定できる方法である。電気料金を削減しながら再エネ電力へ置き換えることで、第6次環境行動計画の温室効果ガス削減目標達成の一助となっている。令和8年度はコミュニティ会館や小中学校、福祉施設など計119施設（新規2施設）がオークションに参加し、再エネ電力の導入により計12,636 t（前年度比938 t 減）の温室効果ガスが削減される見込みである。今後は高圧/特別高圧契約の施設の新規導入数の増加を目指し、電力消費量が多く、再エネ電力が未導入の施設へ検討を依頼する。
イ ベ ン ト ①	報告タイトル	第28回篠崎サークルまつり
	所管部署	生活振興部
	報告内容	3月7日と8日、篠崎コミュニティ会館にて「第28回 篠崎サークルまつり」が開催される。「ふれあいとやさしさ奏でる篠崎の調べ」をテーマとし、篠崎コミュニティ会館及び篠崎コミュニティホールを利用しているサークルが、日頃の活動の成果を発表し、サークル間の交流を図り、地域住民とのふれあいの中でコミュニティ活動の増進に寄与することが目的である。加盟団体数は25団体であり、ステージ発表や作品展示、模擬店、囲碁コーナー等が予定されている。